

大原中だより

さいたま市立大原中学校

☎ 048-831-5397

FAX 048-835-1357

第10号

はつらつとした学校、地域に輝く学校

平成30年 2月 1日

メールアドレス:ohara-j@saitama-city.ed.jp ホームページ:http://ohara-j.saitama-city.ed.jp/

1年間のまとめと、新しい年度に向けた準備と

校長 中島 俊尚

いよいよ2月、1年間のまとめと、新しい年度に向けた準備と、それぞれが本格的になる季節がやってきました。1ヶ月前、3学期の始業式では、例えば2年生へ、次のように、話しました。

「2年生のみなさんへ、みなさんは最上級生、学校の顔になる準備をもう始めていると思いますが、ぜひこの3学期それを着実に進めてください。新しい大原中の運命はあなたたちが握っています。〈中略〉来年度、みなさんは記念すべき創立65周年の年の最上級生です。まさに3学期は、その大きな飛躍のための最後の準備の時間です。学習面でも生活面でもさらに大きく成長して、明日の大原中をどうぞよろしくお願ひします。」

1月19日(金)に実施された生徒朝礼は、そんな2年生の自覚が存分に表れた感動的な時間となりました。各運動部・文化部の代表それぞれ2名がステージに上がり、堂々と新年の抱負を語りました。各部とも書初め用紙にとっても美しく迫力のある文字で、抱負の内容を表す4字熟語(?)を書き、それをかざしての決意発表でした。どの部も2年生が中心となりすばらしい発表内容でした。加えて、それを聞く生徒の態度のすばらしさ、例えば、3年生は後輩の頼もしい成長を、目を細めて見ていたことでしょうか。私もステージの上から見ていて、聞く態度のすばらしさには心から感動しました。話す態度も、聞く態度も、毛筆の美しさ・力強さも、そして生徒会本部役員の進行も、どれをとっても100点満点のすばらしい生徒朝礼でした。なお、各部が作成した美しく力強い毛筆は職員室前に展示されております。来校の際はぜひご覧ください。



同じ1月19日の第6時、3年生は私立高校等の入学試験目前の諸注意を受けていました。「やることをしっかりやっていれば、何も心配ない!やることをやってないから不安になる!」と愛情いっぱい語る進路指導主事の諸注意に先立って、学年主任が次のような激励の言葉を述べていました。「君たちは大原中のグラウンドに植えてある桜の木に似ている、今は寒さにじっと耐えているが、温かな春になると美しい花を咲かせる、3年生も今は試練のプレッシャーにじっと耐えているが、進路の課題を乗り越えて、進路が決まった卒業の時期には満開の美しい花を咲かせることになる、そのときまでがんばれ、先生方はそんなみんなを一生懸命応援していきます・・・」1月22日(月)から私立高校等の入試が本格的にスタート。降り積もった雪に少し悩まされましたが、22, 23, 24日の3日間で延べ360名が入学試験に挑戦しました。春に、満開の桜、期待しています。



こちらと同じ1月19日の午後、1年生が「未来くるワーク」(職場体験)の事前打ち合わせに出かけていきました。本番の職場体験学習は1月30日から3日間実施します。お世話になる事業所(職場)は合計81件。どの職場もたいへん忙しい中、生徒を受け入れてくれています。1年生には、学校を代表しての自覚、そして6つのマナー(①身だしなみ ②表情 ③態度・姿勢 ④あいさつ ⑤お辞儀 ⑥言葉づかい)をしっかり身に付けて、体験学習を大成功で終わらせてほしいです。